



学校便り

平成24年 1月26日
広島市立広瀬小学校
校長 中田 浩志

緊急のお迎えありがとうございました。

1月11日に起こった、吉島刑務所受刑者の逃走事件では、事件解決まで登校から下校まで保護者のみなさま、地域のみなさまには大変ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。下校時には地域の安全ボランティアのみなさまに二日間集団下校をしっかりと見守っていただきました。また、13日には緊急に保護者のみなさまのお迎えとなりましたが、全員安全に家に帰ることができました。本当にありがとうございました。無事に事件が解決し、平穏な学校生活に戻りました。

これからも、引き続きよろしく願いいたします。

5年生の佐藤君が新聞コンクールで入賞しました。

5年生の佐藤君が、夏休みの宿題で、第5回「私とみてつ」小学生新聞コンクールに応募したところ、奨励賞（日本民営鉄道協会 広報副委員長賞）を受賞しました。

この新聞コンクールは「くらしと鉄道」のテーマで、鉄道・駅について興味や疑問を感じたことなどを題材に、考えたり調べたりしながら新聞形式にまとめるというものです。

佐藤君は、広島電鉄について、過去・現在・未来に分けて新聞を作り、見事、奨励賞を受賞しました。

1月7日（土）に東京であった授賞式に出席しました。

※裏面に佐藤君の新聞を印刷しています。



スポーツタイム



金曜日の朝は、スポーツタイムです。今月に入り子どもたちは短縄に取り組んでいます。各学年、クラスごとに集まり、音楽に合わせて自分の得意な跳び方や、練習したい跳び方で跳んでいます。

最初はなかなかできなかった1年生も、今では、あやとびや交差とびもできるようになりました。

「継続は力なり」をモットーに、日々取り組んでることの一つです。